

ROBOT BALLS

からくい工房

宮崎亮平
古川里一郎
小林礼治
長友拓

競技の概要

2対2のチーム戦。与えられたフィールドの中に、玉が備えられた溝が3種類用意されている。その玉が勝敗を決する得点となるので、溝の中にある玉を転がし、自軍の領地(テリトリー)から試合終了時まで玉を排除するゲーム。フィールドを4つに分割し、それぞれの陣地に1体の機体を配置する。車体同士の妨害等はコードの絡まり等のアクシデントが発生し、玉がスムーズに流れないため、それを考慮し今回の形をとった。

規格

フィールド

大きさ 1800 mm × 1800 mm

円・正方形・八角形の順に溝が加工されている

溝幅 45 mm

深さ 30 mm

それぞれの機体が置かれる領地の境界には仕切りが備えられている

詳細は図1参照

溝に備えられる玉

それぞれの溝に備えられる玉はビー玉である

	大きさ	個数
円の溝	中玉	8個
正方形の溝	大玉	8個
八角形の溝	小玉	31個

マシーン

サイズ 400 mm × 400 mm × 400 mm (スタート時)

スタート後の変形は自由である

山崎教育システム(株)製「自由パワーユニット」「自由スピードユニット」を基本として製作すること

山崎教育システム(株)「ロボコン・パーツカタログ」内に掲載されている

部品および一般家庭にある材料であれば自由に使用しても構わない

ただし、危険物(危害をあたえるもの)などの使用は禁止とする

ルール

制限時間

4 分間

勝敗

終了時点で玉の位置を確認し、それぞれのチームの点数によって勝敗が決定する

点数表

円の溝 2 点 (1 個につき)

正方形の溝 3 点 (1 個につき)

八角形の溝 玉数の一番多い人が (円 + 正方形) の得点の 2 倍になる
ただし、2 人が同数になった場合は黄色のビー玉の入っている
チームメイト (同数の人の得点) が 2 倍になる

下の表は、点数表である

プレイヤー	円 (-2 点)		正方形 (-3 点)		八角形 (黄色)		合計	
	個	点	個	点	個	点	点	
A-1	個	点	個	点	個	点	点	
	個	点	個	点	個	点		
A-2	個	点	個	点	個	点	点	
	個	点	個	点	個	点		
B-1	個	点	個	点	個	点	点	
	個	点	個	点	個	点		
B-2	個	点	個	点	個	点	点	
	個	点	個	点	個	点		

スタート位置

フィールド全体を 4 つに分割し、四隅のスタート位置に機体を配置する
向かい合う領地に味方が、隣り合う領地には敵が配置される (色によって区別)
(図 1 参照)

★その他

試合途中のマシントラブル（車体の転倒等）に関して補修することは自由とする
その場合は、自分でスタート位置に戻し修復をした後スタート位置から再出発する
玉が溝からはじき飛んだ場合、はじき飛んだ領地に審判が配置する
審判が悪質と判断すれば減点対象とする

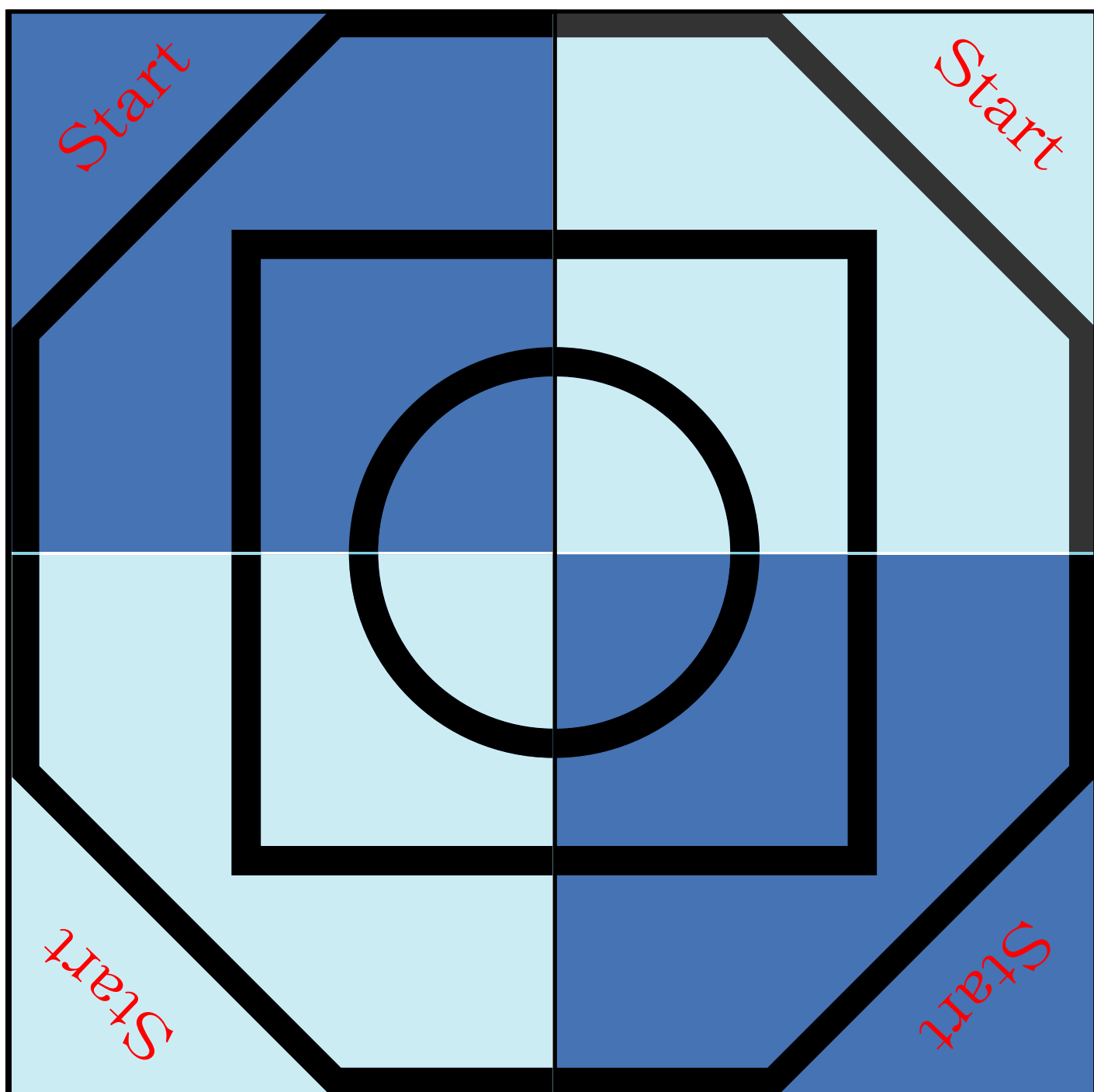


図1 フィールド図

大きさ 1800mm×1800mm

溝(黒色部分) 幅 45mm
深さ 30mm